

Art Nouveau Glass

The Gerda Koepff Collection
from the Museum Kunstpalast,
Düsseldorf

アール・ ヌーヴォーの ガラス

デュッセルドルフ美術館
ゲルダ・ケプフ・コレクション



2016
4.23(土) — 6.19(日)

休館日 | 5月9日(日)・5月23日(日)・5月30日(日)・6月13日(日)
開館時間 | 9:00 ~ 17:00(入場は16:30まで)

観覧料 | 一般 1,000(800)円、70歳以上の方・学生 800(600)円
※()内は障害者2名以上の団体料金。※18歳以下の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校の生徒は無料。
※前売券は、ローソクチケット(LコードR1386)、セブンチケットおよび県内各プレイガイドでお求めいただけます。

主催 | アール・ヌーヴォーのガラス展実行委員会

(山口県立萩美術館・浦上記念館、毎日新聞社、tysテレビ山口)

後援 | ドイツ連邦共和国大使館、ドイツ連邦共和国総領事館、山口県教育委員会、萩市
特別協力 | エフエム山口

照明設備協力 | パナソニック株式会社

●写真: 東京メトロアート・フォーラム 見取、タナコ © Museum Kunstpalast, Düsseldorf, Foto Walter Klein
●絵画: ストアノワール美術館、タナコ © Museum Kunstpalast, Düsseldorf, Foto Walter Klein
●ランプ: 風景とバタフライモチーフ、タナコ © Museum Kunstpalast, Düsseldorf, Foto Walter Klein



山口県立萩美術館・浦上記念館
HAGI URUGAMI MUSEUM

19世紀末から20世紀初頭のヨーロッパ美術工芸界を風靡した、アール・ヌーヴォー(仏語で「新しい芸術」の意味)では、日本や中国などの東洋美術の影響の下に、近代化する新しい時代にふさわしい表現を生み出そうとする芸術家たちの強い創作意欲が発揮されました。今回は、アール・ヌーヴォーのガラスにおいて世界屈指のコレクションを誇る、デュッセルドルフ美術館を構成するヘンリッヒ・ガラス美術館のゲルダ・ケプフ・コレクションのなかからパリで活躍したウジェーヌ・ルソー、ウジェーヌ・ミシュレや、ナンシー派とも呼ばれたアルザス＝ロレーヌ地方のエミール・ガレやドーム兄弟らアール・ヌーヴォー様式の代表的な作家たちのガラス工芸作品、約140点を精選して紹介します。

ゲルダ・ケプフ・コレクションとは



ドイツの実業家ゲルダ・ケプフ夫人(1919-2006)が、1998年にデュッセルドルフ美術館に寄贈した、アール・ヌーヴォー期のガラス工芸のコレクション。約30年にわたり収集されたコレクションは、新居の室内装飾のためにアール・ヌーヴォーのガラス作品を購入したことから始まり、夫人の観察眼や興味が色濃く反映されています。



イベントのご案内

①「萩とアール・ヌーヴォー」※聴講無料・申込不要

講師 | 鈴木 潔 氏(長浜アートセンター館長)
日時 | 4月23日①13:30 ~ 15:00(開場13:00)
会場 | 本館講座室(84席)

②スペシャル・ギャラリートーク

(講師による展示品解説)※要観覧券・申込み不要
講師 | 鈴木 潔 氏(長浜アートセンター館長)
日時 | 4月23日②11:00 ~ 12:00
会場 | 本館2階展示室

③ギャラリートーク (担当学芸員による展示品解説)※要観覧券・申込不要

日時 | 日曜日 11:00 ~ 12:00
会場 | 本館2階展示室

④エナメル絵付けを体験しよう!

内容 | ガラスの表面にエナメル絵の具で自由に絵を描いて電気で焼き付けると、ガラスの表面とエナメル絵の具がくっついて一体化し、美しい絵付けガラスが誕生します!
ご自身が絵付けした作品は、焼成後に宅急便(料金を着払い)にてお手元にお届けします。

開催日 | 5月7日①、6月4日②
時間 | ①10:30 ~ 12:00 ②13:30 ~ 15:00
場所 | 陶芸館多目的室
講師 | きららガラス未来館 技術スタッフ
参加費 | 1,380円

申込み方法 | 各回16名(受付先着順、小学生以上が対象です。ただし、小学生は保護者の同伴が必要となります)。申込み方法は①参加希望者の氏名・年齢、②代表者の住所・日中に連絡が取れる電話番号、③参加希望日時を明記の上、FAX(0838-24-2403)または電話(0838-24-2400)にて「エナメル絵付けを体験しよう!」係あてにお申込みください。

次回特別展示のご案内

一最初の人因国宝一 石黒宗磨のすべて
会期 | 7月2日① ~ 8月28日②
休館日 | 7月11日①、7月25日①、8月8日①、8月22日①

- ① 花瓶 ブルガン、シュヴェーラー商会、マイゼンテール 1896-1903年
©Museum Kunstpalast, Düsseldorf, Foto: Walter Klein
- ② 花瓶(水生生物) デザインおよび制作:ウジェーヌ・ミシュレ、パリ 1896-1904年頃
©Museum Kunstpalast, Düsseldorf, Foto: Walter Klein
- ③ 花瓶(カッコウ、マツヨイグサ) エミール・ガレ、ナンシー 1899/1900年頃
©Museum Kunstpalast, Düsseldorf, Foto: Studio Fuis - ARTOTHEK



交通のご案内

【新山口市駅から】

- 防長バスまたは中国JRバスで
駅バスセンター、または萩・明倫センター下車
駅バスセンターより徒歩約12分
萩・明倫センターより徒歩約5分

【東萩駅から】

- タクシー約7分
- 萩循環まわるバス(バス約30分または徒歩約30分)

【自動車】

- 【山口空港空港、または萩・石見空港から】
- 萩駅タクシー(集合タクシー)約70分
(利用日曜日に要予約、電話0838-22-0924)
- 【中国自動車道】美祿東JCT経由、「小部萩道路」給油ICから約20分
- 【山陰自動車道】三見ICから約10分、国道191号沿い



山口県立萩美術館・浦上記念館
HAGI URAGAMI MUSEUM